

# ぴあ・いろは通信



○放課後等デイサービス 放課後クラブぴあ ○児童発達支援 療育ルームいろは  
《お問合せ》TEL 33-4860 (ぴあ内)

暑いが続きますね。ぴあ、いろはでも夢中になって活動しているうちに、汗だくになっているお子さんを見かけることがあります。水分補給や着替えなど気を付けていきたいと思えます。まだまだ暑い日が続きますのでご家族の皆さんも体調には十分お気を付けください。



## 構造化の重要性 ～物理的構造化～

ASD 傾向がある子どもは、自分の周囲で「今、何が起きているのか」「この後、何が起きるのか」「自分は何をすればいいのか」が明確に整理されていない場合、状況理解が難しくなり、混乱してしまいます。その為「構造化」という手法を用いて環境を整理することで、状況理解を容易にします。

環境が整理されると、心理的にも安心し、活動や学習へ参加することができるようになります。例えば、活動の場所を決める。「休む場所」「一人で勉強するところ」など、活動と場所を結び付けることも有効な手段の一つです。これを『物理的構造化』といいます。

自宅では、トイレ、食事の自分の席などはすでにわかりやすい物理的構造化といえます。着替えるスペース、宿題をする机なども決めて整えてみてはいかがでしょうか？自宅での物理的構造化についてのご相談、お受けします。また、家庭訪問のご希望の方は職員までお声かけください。自宅をより過ごしやすい環境にしてみませんか？

## 3Days 研修

ゆいねっと新居浜では、8月11日～13日の3日間、職員研修としてトレーニングセミナー形式の3Days研修を行いました。

小林信篤先生（横浜やまびこの里）、桑原綾子先生（ライフサポートここはうす）、井原佳代先生（社会福祉法人澄心）、矢野志帆先生（今人倶楽部）を講師としてお招きし、ご指導いただきました。実践形式の研修でしたので、ワークチームゆいと療育ルームいろはの利用者さんにご協力いただきました。実際にアセスメントに基づいて作成した課題を使ってもらったり、コミュニケーションサンプルを取り、ご本人さんにニーズに合ったコミュニケーションの方法などを考えました。オンザジョブで特性の理解に基づいた支援技術について学びました。

この研修で学んだことを日々の支援に活かしていきます。詳しい内容は、また後日お知らせしたいと思います。

## ☆本紹介

『自閉症のすべてがわかる本』

著／佐々木 正美

自閉症とは何か、自閉症は性格やしつけが原因ではないという事。TEACCH プログラムを中心に社会性を身につけていくための子育ての方法等が分かりやすく書いてあるおすすめの一冊です。



## 9月の行事予定

【ぴあ】

○ラッシー作り

【いろは】

○フルーツパフェ作り

★ゆいねっと新居浜 HP 内「ゆいねっと BLOG」にて、ぴあでの活動の様子を更新中です★

<http://yuinet-niihama.com/>

